

## 【西都市立妻北小学校】

事業の実施時期：補助を受けた日から令和5年3月9日

### 活動の概要

社会科や家庭科の授業において4R活動の意義を理解させることや、従来行っている各種委員会等の活動をSDGsの視点で見直す機会を設定することにより、環境問題を自分事として捉え、身近なところから行動できる児童の育成に取り組む。

### 1 学校の概要

本校は、西都原古墳群を中心とした古代文化の史跡や豊かな神話伝説に恵まれた地にある創立74年の歴史をもつ学校である。「自ら学ぶ希望の子」「自らやりぬく力の子」「礼儀正しい誠の子」を目指す児童像に掲げ、生きる力を育み、心豊かでたくましく主体的実践のできる児童の育成に努めている。環境教育に関しては、委員会活動においてペットボトルキャップを回収し、医療支援やワクチン支援に繋がる活動を行っている。

### 2 活動のねらい

児童が4R活動を実践することにより、自分の日頃の生活が環境や生態系に繋がっていることを実感し、自分事としてとらえ身近なところから行動できるようになる。

教職員が学校行事や委員会活動等で行っている内容をSDGsの視点で見直すことにより、学校教育にとらわれず、未来や地球も児童の視野に入るような活動を展開できるようになる。

### 3 活動内容

家庭科や社会科の授業において4R活動の意義を理解させた上でRefuseの一つであるマイバッグ利用の推進とRecycleの一つである古着の再活用を融合させ、古着を活用したマイバッグの製作に取り組んだ。その際、保護者の協力が必要なため、学級懇談で目的を伝え、SDGsの



取組への理解を求めた。児童は、着用しなくなった衣服から自分好みのマイバッグを作り上げたことで環境問題への意識を高めるとともに自分にも出来ることあることに気づいたようであった。更に6年生は、「SDGsすごろく」にも挑戦し、国連の17の目標に関して理解を深めることができた。



また、委員会活動において行っているペットボトルキャップの回収について、地域の方にも呼びかけたことで参観日などの際に保護者や地域の方も持って来られるようになった。

### 4 成果と課題

教科指導や委員会活動等において行っていたものを環境教育の視点で見直したことにより、児童が自分の生活と地球環境との繋がりをより身近に感じる活動を展開することができた。

コロナ禍による学級閉鎖もあり、環境問題に関する専門家や地域の方々を巻き込んだ活動は実施に至らなかった。今年度の取組を深化させるため、今後取り入れていきたい。

学校名：西都市立妻北小学校

住所：西都市大字右松 2688 番地

電話番号：0983-43-3211

E-mail：1501@miyazaki-c.ed.jp